

○3 シーズンにおける国内産食用カキのノロウイルスおよびA型肝炎ウイルス汚染状況

西田知子¹⁾, 野田 衛²⁾, 三上稔之³⁾, 篠原美千代⁴⁾, 大瀬戸光明⁵⁾, 入谷展弘⁶⁾, 植木 洋⁷⁾, 吉澄志磨, 岩田祐之⁸⁾, 西尾 治⁹⁾

第 52 回日本ウイルス学会学術集会, 2004 年 11 月, 横浜

¹⁾山口県環境保健研究センター, ²⁾広島市衛生研究所, ³⁾青森県環境保健センター, ⁴⁾埼玉県衛生研究所, ⁵⁾愛媛県立衛生環境研究所, ⁶⁾大阪市立環境科学研究所, ⁷⁾宮城県保健環境センター, ⁸⁾山口大学農学部, ⁹⁾国立感染症研究所

○オルニチントランスカルバミラーゼ欠損症 (OTCD) を伴った X 連鎖慢性肉芽腫症 (XCGD) の遺伝子欠損範囲の決定

波多野典一¹⁾, 戸板成昭¹⁾, 小杉山清隆¹⁾, 浜崎和朗²⁾, 窪田 満¹⁾, 小林一郎²⁾, 川村信明¹⁾, 岡野素彦, 小林邦彦¹⁾, 石川信義²⁾, 有賀 正¹⁾

第 12 回食細胞異常症研究会, 2004 年 12 月, 東京

¹⁾北海道大学医学部, ²⁾北見赤十字病院

生物科学部

○ダニ媒介性脳炎ウイルスの E 蛋白の糖鎖修飾がウイルス粒子分泌に与える影響

後藤明子, 好井健太郎¹⁾, 小原真弓²⁾, 植木智隆¹⁾, 水谷哲也³⁾, 荏和宏明¹⁾, 高島郁夫¹⁾

第 137 回日本獣医学会学術集会, 2004 年 4 月, 藤沢

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究科, ²⁾富山県衛生研究所, ³⁾国立感染症研究所

○West Nile ウイルスのエンベロープ蛋白における糖鎖付加領域がマウスへの神経侵襲性に与える影響

白戸憲也¹⁾, 三好洋嗣¹⁾, 後藤明子, 赤穂芳彦¹⁾, 荏和宏明¹⁾, 高島郁夫¹⁾

第 137 回日本獣医学会学術集会, 2004 年 4 月, 藤沢

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究科

○ダニ媒介性脳炎ウイルス組み換え蛋白を用いた ELISA による野ネズミ血清スクリーニング法の開発

川上和江¹⁾, 好井健太郎¹⁾, 後藤明子, 荏和宏明¹⁾, 高島郁夫¹⁾

第 137 回日本獣医学会学術集会, 2004 年 4 月, 藤沢

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究科

○replicon を利用したフラビウイルスのキメラウイルス様粒子の作成

好井健太郎¹⁾, 早坂大輔²⁾, 後藤明子, 水谷哲也³⁾, 荏和宏明¹⁾, 高島郁夫¹⁾

第 137 回日本獣医学会学術集会, 2004 年 4 月, 藤沢

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究科, ²⁾長崎大学熱帯医学研究所, ³⁾国立感染症研究所

○虫卵感染で継代を行っている 2 系統 (根室株およびヨーロッパ株) の多包条虫の性格について

八木欣平, 奥祐三郎¹⁾, 澤田幸治

第 137 回日本獣医学会, 2004 年 4 月, 藤沢

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究科

○エキノコックス症

奥祐三郎¹⁾, 野中成晃¹⁾, 八木欣平, 神谷正男¹⁾

第 137 回日本獣医学会, 2004 年 4 月, 藤沢

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究科

○北海道のクリプトスポリジウム症患者から分離した *C. parvum* の遺伝子解析

八木欣平, 古屋宏二¹⁾, 高野敬志, 山野公明, 澤田幸治

第 73 回日本寄生虫学会大会, 2004 年 4 月, 前橋

¹⁾国立感染症研究所

○ハエ類がヒトの多包虫感染に関与する可能性の検討—野外ハエ類の多包条虫虫卵摂取について—

荻野和正¹⁾, 堀尾政博¹⁾, 金澤 保¹⁾, 小林文夫²⁾, 巖城 隆²⁾, 奥祐三郎²⁾, 神谷正男²⁾, 八木欣平, 林 俊彦³⁾, 二瓶直子³⁾, 小林睦生³⁾

第 56 回日本衛生動物学会大会, 2004 年 4 月, 福井

¹⁾産業医科大学, ²⁾北海道大学大学院獣医学研究科, ³⁾国立感染症研究所

○ウイルソン病の原因となった ATP7B 遺伝子のヘテロ複合変異について

加藤芳伸, 鈴木智宏, 中山憲司, 澤田幸治, 本間 寛, 足立憲昭¹⁾, 田村正秀²⁾

第 8 回ウイルソン病研究会学術集会, 2004 年 5 月, 東京

¹⁾市立釧路総合病院, ²⁾札幌ホスピタル

○Role of the *N*-linked Glycans of the prM and Envelope Proteins in Tick-borne Encephalitis Virus Particle Secretion

後藤明子, 好井健太郎¹⁾, 小原真弓²⁾, 植木智隆¹⁾, 荏和宏明¹⁾, 高島郁夫¹⁾

第 93 回日本病理学会, 2004 年 6 月, 札幌

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究科, ²⁾富山県衛生研究所

○ダニ媒介性脳炎ウイルスのエンベロープ糖蛋白の糖鎖修飾がウイルス粒子分泌に与える影響

後藤明子, 好井健太郎¹⁾, 小原真弓²⁾, 植木智隆¹⁾, 荏和宏明¹⁾, 高島郁夫¹⁾

第 39 回日本脳炎ウイルス生態学研究会, 2004 年 6 月, 神戸

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究科, ²⁾富山県衛生研究所

○レプリコンを用いたフラビウイルスゲノム RNA のパッケージングモデルの構築および応用

好井健太郎¹⁾, 早坂大輔²⁾, 後藤明子, 川上和江¹⁾, 水谷哲也³⁾, 荏和宏明¹⁾, 高島郁夫¹⁾

第 39 回日本脳炎ウイルス生態学研究会, 2004 年 6 月, 神戸

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究科, ²⁾長崎大学熱帯医学研究所, ³⁾国立感染症研究所

○ウエストナイルウイルスのエンベロープ蛋白における糖鎖付加領域がマウスへの神経侵襲性に与える影響

白戸憲也¹⁾, 三好洋嗣¹⁾, 後藤明子, 赤穂芳彦¹⁾, 植木智隆¹⁾, 荏和宏明¹⁾, 高島郁夫¹⁾

第 39 回日本脳炎ウイルス生態学研究会, 2004 年 6 月, 神戸

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究科

○Role of the *N*-linked Glycans of the prM and E Envelope Proteins in Tick-borne Encephalitis Virus Particle Secretion

後藤明子, 好井健太郎¹⁾, 小原真弓²⁾, 植木智隆¹⁾, 荏和宏明¹⁾, 高島郁夫¹⁾

第 5 回人獣共通感染症制圧のための国際シンポジウム, 2004 年 6 月, 札幌

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究科, ²⁾富山県衛生研究所

○1987 年から 2004 年にヒトから摘出されたアニサキス類線虫の形態についての検討

八木欣平, 浦口宏二

第 15 回日本臨床寄生虫学会, 2004 年 6 月, 東京

○ダニ媒介性脳炎ウイルスのエンベロープ蛋白の性状と病原性との関連についての研究

後藤明子, 好井健太郎¹⁾, 小原真弓²⁾, 植木智隆¹⁾, 荏和宏明¹⁾, 高島郁夫¹⁾

第 38 回日本ウイルス学会北海道支部夏期シンポジウム, 2004 年 8 月, 札幌

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究科, ²⁾富山県衛生研究所

○フラビウイルスのウイルス粒子分泌におけるユビキチン-プロテアソーム系の関与

好井健太郎¹⁾, 後藤明子, 川上和江¹⁾, 荏和宏明¹⁾, 高島郁夫¹⁾

第 138 回日本獣医学会学術集会, 2004 年 9 月, 札幌

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究科

○外来齧歯類ヌートリア *Myocastor coypus* における肝蛭の疫学調査および線虫の寄生状況から得られた 2 種の寄生蠕虫の疫学調査

佐藤未希¹⁾, 八木欣平, 曾根啓子²⁾, 織田銃一²⁾, 立澤史郎³⁾, 長谷川英男⁴⁾, 浅川満彦¹⁾

第 138 回日本獣医学会, 2004 年 9 月, 札幌

¹⁾酪農学園大学獣医学部, ²⁾名古屋大学大学院生命農学研究科, ³⁾北海道大学大学院文学研究科, ⁴⁾大分大学医学部

○LAMP (Loop-mediated isothermal amplification of DNA) method を用いた *Echionococcus multilocularis* 特異的な 12S rRNA 遺伝子の検出について

八木欣平, 藤田 修¹⁾, 奥祐三郎²⁾

第 138 回日本獣医学会, 2004 年 9 月, 札幌

¹⁾国立感染症研究所, ²⁾北海道大学大学院獣医学研究科

○西日本に生息するヌートリア *Myocastor coypus* から得られた 2 種の寄生虫の疫学調査

佐藤未希¹⁾, 八木欣平, 曾根啓子²⁾, 織田銃一²⁾, 立澤史郎³⁾, 長谷川英男⁴⁾, 浅川満彦¹⁾

第 10 回日本野生動物医学会, 2004 年 9 月, 東京

¹⁾酪農学園大学獣医学部, ²⁾名古屋大学大学院生命農学研究科, ³⁾北海道大学大学院文学研究科, ⁴⁾大分大学医学部

○北海道塘路湖および茨戸湖で優占するラン藻 *Aphanizomenon flos-aquae* の 16S rRNA および *rbcL* 遺伝子解析による比較

高野敬志, 日野修次¹⁾, 三上英敏²⁾, 石川 靖²⁾, 五十嵐聖貴²⁾

第 69 回日本陸水学会, 2004 年 9 月, 新潟

¹⁾山形大学理学部, ²⁾北海道環境科学研究センター

○DNA 修復遺伝子 MGMT のエピジェネティックな発現抑制機構

副島英伸¹⁾, 趙 衛¹⁾, 東元 健¹⁾, 工藤伸一, 向井常博¹⁾

第 49 回日本人類遺伝学会, 2004 年 10 月, 東京

¹⁾佐賀大学医学部

○キツネの個体数調査法としてのライトセンサスの評価

浦口宏二, 高橋健一

日本哺乳類学会 2004 年度大会, 2004 年 10 月, 厚木

○ウエストナイルウイルスのエンベロープ蛋白における糖鎖付加領域がマウスへの神経侵襲性に与える影響

白戸憲也¹⁾, 三好洋嗣¹⁾, 後藤明子, 赤穂芳彦¹⁾, 植木智隆¹⁾, 苅和宏明¹⁾, 高島郁夫¹⁾

第 52 回日本ウイルス学会学術集会・総会, 2004 年 11 月, 横浜

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究科

○replicon を利用したフラビウイルスのキメラウイルス様粒子の作成

好井健太郎¹⁾, 早坂大輔²⁾, 後藤明子, 水谷哲也³⁾, 苅和宏明¹⁾, 高島郁夫¹⁾

第 52 回日本ウイルス学会学術集会・総会, 2004 年 11 月, 横浜

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究科, ²⁾長崎大学熱帯医学研究所, ³⁾国立感染症研究所

○異なるプロモーターメチル化パターンを示す癌細胞の MGMT サイレンシングに関わるヒストン修飾および MBD タンパクの役割

趙 衛¹⁾, 副島英伸¹⁾, 中川内哲治¹⁾, 東元 健¹⁾, 工藤伸一, 城圭一郎¹⁾, 向井常博¹⁾

第 27 回日本分子生物学会, 2004 年 12 月, 神戸

¹⁾佐賀大学医学部

○北海道における迅速検査導入の経緯と課題

工藤伸一, 長野秀樹

第 18 回日本エイズ学会, 2004 年 12 月, 静岡

- Role of the *N*-linked Glycans of the prM and E Envelope Proteins in Tick-borne Encephalitis Virus Particle Secretion
Akiko GOTO, Kentarou YOSHII¹⁾, Mayumi OBARA²⁾, Tomotaka UEKI¹⁾, Tetsuya MIZUTANI³⁾, Hiroaki KARIWA¹⁾
and Ikuo TAKASHIMA¹⁾

The 38th Joint Working Conference on Viral Diseases, The Japan-United States Cooperative Medical Science Program, December 2004, Kyoto

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究科, ²⁾富山県衛生研究所, ³⁾国立感染症研究所

- Establishment and Application of Packaging System of Flavivirus Replicon RNA into Single-round Infectious Particles

Kentarou YOSHII¹⁾, Daisuke HAYASAKA²⁾, Akiko GOTO, Kazue KAWAKAMI¹⁾, Eiji KONISHI³⁾, Hiroaki KARIWA¹⁾
and Ikuo TAKASHIMA¹⁾

The 38th Joint Working Conference on Viral Diseases, The Japan-United States Cooperative Medical Science Program, December 2004, Kyoto

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究科, ²⁾長崎大学熱帯医学研究所, ³⁾神戸大学大学院医学系研究科

- Viral Envelope Protein Glycosylation is a Molecular Determinant of the Neuroinvasiveness of the New York Strain of West Nile Virus

Kazuya SHIRATO¹⁾, Hirotsugu MIYOSHI¹⁾, Akiko GOTO, Yoshihiko AKO¹⁾, Tomotaka UEKI¹⁾, Hiroaki KARIWA¹⁾
and Ikuo TAKASHIMA¹⁾

The 38th Joint Working Conference on Viral Diseases, The Japan-United States Cooperative Medical Science Program, December 2004, Kyoto

¹⁾北海道大学大学院獣医学研究科

- 達古武沼からの分離株を例にしたラン藻の形態的分類と遺伝子解析

高野敬志, 日野修次¹⁾, 三上英敏²⁾, 石川 靖²⁾, 五十嵐聖貴³⁾

第 7 回日本陸水学会北海道支部会, 2004 年 12 月, 札幌

¹⁾山形大学理学部, ²⁾北海道環境科学研究センター, ³⁾国立環境研究所